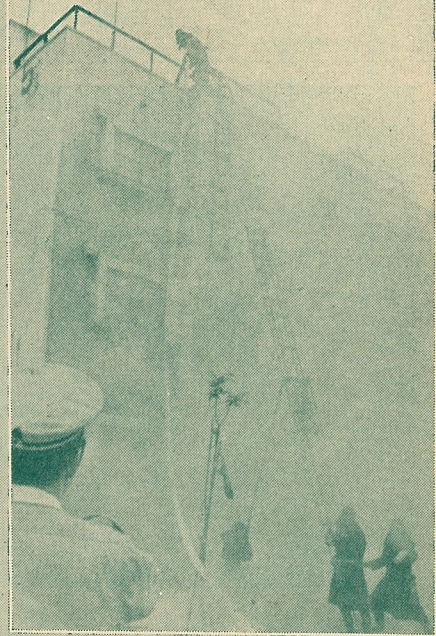


7月のフォト・メモ



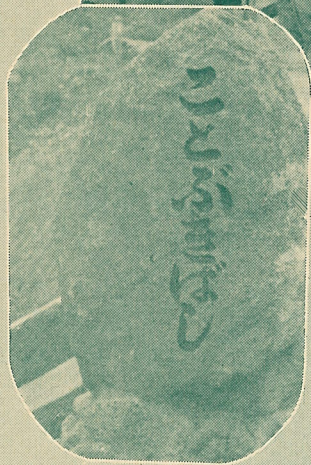
6月27日から12日間、市消防署は市内消防団と協力し“暁の消防訓練”を行なった。とくに最近多くなった高層建築の火災を重くみて7月4日輪西町アパートが火災と想定して、避難、放水、消火など立体的訓練を実施した。この訓練によって、避難方法、放水のやりかたを目的のあたりに見た住民も火災のおそろしさを再認識したようでした。



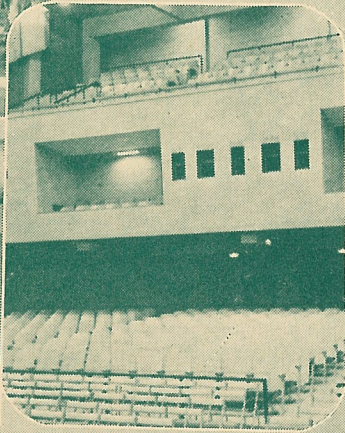
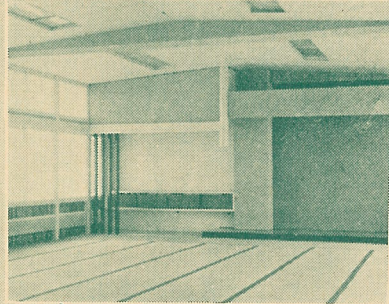
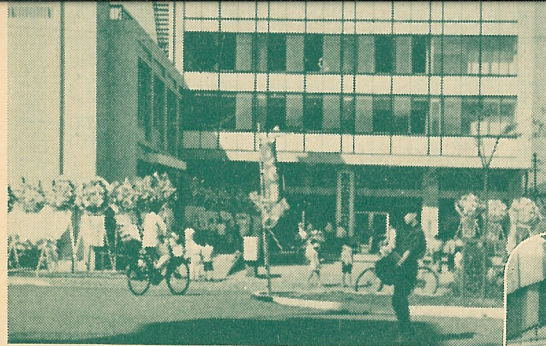
↑ 7月7日は七夕、または星まつりともいわれている。けん牛星と織女星がこの夜天の川を渡って年に一度あうという伝説は中国から。星を祭って習字とか手芸がじょうずになるというのは日本の行事—それはともかくこの日市内の学校や保育園の先生も生徒もいっしょになって七夕の竹にかざりつけをして楽しい夜をすごした。



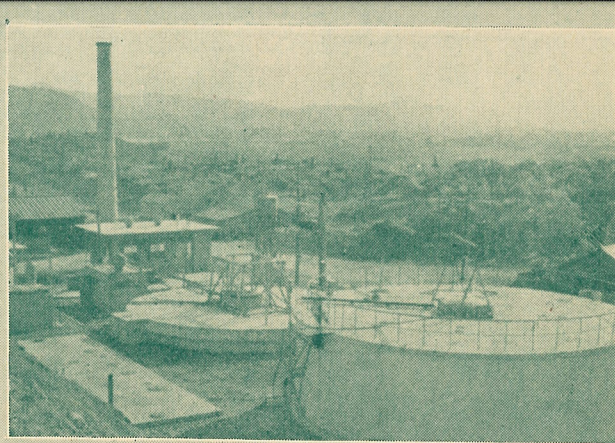
← 7月13日は敬老荘の開荘記念日、この日を祝って同荘の近くの橋の完成橋わたし式が行なわれました。橋の名も“ことぶき橋”とお年よりの長寿を折ってつけられ、最年長者の福井さん、霜島さんお二人が先頭に元気な足どりで渡りぞめをしました。



←7月1日、輪西町の国道す



←7月1日、輪西町の国道すじにひと際目立つ近代の建物—それが1,200人収容できる文化の殿堂、市民会館である。この日は落成式が行われ館の周囲は花輪で埋められた。式典後は市内の芸能人によるお祝いの催し物でにぎわい盛大に第1日を終った。これからは市民文化の向上に一役になることになった。写真は外観とホールと和室の一部。



↑ 昨年8月から着手していた東町し尿消化槽が完成したが、この消化槽によっていままでの日量処理能力54キロリットルが2倍の108キロリットルになった。したがって市内のし尿の大半を処理できることになった。写真右の円いタンクが完成した消化槽。



7月23日、港まつりの2日目は市民待望のアンドン行列が夏の夜をねり歩く。時は宇宙時代なので電子音楽を伴奏に“宇宙征服”とか海にちなんで“夢の竜宮”など多彩の行列に大人も夢の世界にさそわれていった。



7月25日、夏季養護学校がはじまりました。この日は入校式からはじまって陣屋の史せきめぐりや水遊びをしたあと、午後は楽しいオヤツで思はずニコリ。さあ夏休み中によい空気をウンとすってこのつぎは真黒く元気な顔でお友だちをビックリさせてやりましょう



← 7月11日、ことしの夏は水の事故死をなくしようと日赤道支部、市、市教委など共催で祝津海水浴場に日赤水上安全法指導員養成講習会を開く。真剣に実技をならう講習生一心のうちではこの実技が使わずにすむ夏であるよう念じながら



← 7月22日、海上自衛隊大湊地方隊所屬の艦艇4隻が港まつりと同日、室蘭港に入港。おまつり気分にあわく市民にはすばらしい海の景観。艦内公開には海の偉容をみようとする多くの人が参加また港外巡航しながら艦員の説明には熱心に聞きいっていた。

愛児を小児まひから守ろう

小数だが発生件数 昨年の三倍

現在道内各地に流行してりこんども嚴重に注意しなければなりません。小児まひの予防方法、伝染源と経路、小児まひから守りましょう。

食卓の前に手を洗いましょう



予防方法

- 1 早めに内科、小児科関係の医師に申込んで予防注射を受けておく。
- 2 食前、調理前、用便後の手洗いを励行する。
- 3 外出後はうがいをする。
- 4 なま水は飲まない。
- 5 小児まひの流行地には旅行しない。
- 6 かぜの症状のある人に幼児を近づけない。

伝染源と経路

小児まひ患者の咽頭分泌物や便には、多量の小児まひウイルスが発見されます。また、小児まひウイルスで汚染された便所、井戸、河川、飲食物、ごみ入れなども伝染源となります。伝染経路は、おおよそ次のように考えられます。

- ▽患者のせき、くしゃみなどから感染するもの
- ▽ビールスに汚染された飲食物から

小児まひは、このようにこぼれる

患者のせき



くしゃみから



ビールスに汚染された飲食物から

かやハエから



▽不全型「かぜや消化不良程度の症状しか出ない。」

▽非まひ型「頭痛、はき気などが強く、身体、手足の筋肉や、知覚が過敏となる。」

▽まひ型「小児まひの定型

7 「蚊」 「はえ」を駆除する。

8 便所や下水を消毒する。

病源体

病原体「小児まひウイルス」は、熱に弱く摂氏六十度の温湯中で六分、八十度では三〇秒でほとんど死滅しますが、反面、低温では長い間生きております。

発生と免疫

小児まひは、五才以下の子どもに多い病気で、抵抗力は、胎児が一番強く、生後だんだん弱くなり、満一才でもっとも弱くなります。その後は急に強くなり、成人になると、ほとんどの病気になることはありません。また、小児まひは、夏から秋にかけて多発しやすい病気で、

症状

小児まひの潜伏期は、三〜五日で、次の型に分けられます。

- ▽無症状感染「感染してはいるが、本人が気づかずに過ごすもので、大部分の成人に達した人は、このように感染して免疫を得ている。

使用

的症狀
体次の
1 発熱
三
八
四
日
が過敏
汗便泌
はき気
2 まひ
発熱

津波信号

先日の特大地震津波で、幸いに市内での被害はほとんどありませんでしたが地形上からみて、こんども被害がないとはいえません。こんど津波に襲われるおそれのあるときは、下の表のとおりサイレンや警鐘でみなさんにお知らせします。この信号は、火災信号にも使われますので、サイレンや警鐘が鳴つたら新聞、ラジオなどの情報や消防署に問い合わせ、なにの信号か確かめてから行動してください。

種 別	サイレン	警 鐘
津波報知信号	 1点
津波危険信号	5秒 6秒 5秒 6秒 をくりかえす 3点
津波避難信号	3秒 2秒 3秒 2秒 をくりかえす 連点連打
津波解除信号	 1点と2点の連打
高潮信号	30秒 6秒 30秒 6秒 をくりかえす 1点と4点の連打
高潮解除信号	10秒 3秒 1分 1回 2点と2点の連打

なお、津波警報が出されたときは、サイレンや警鐘のほか、消防自動車などが巡回してお知らせします。

津波信号

優秀作品に大臣賞

公明選挙のポスター募集

政治は、選挙で選ばれた国民の代表者によって行なわれます。よい政治が行なわれ、生活を豊かにするには、明るく正しい選挙が必要です。

ただいま自治省、文部省公明選挙連盟などが主催で小・中・高校生のみなさんから、公明選挙のポスターを募集しています。優秀作品には自治大臣賞、文部大臣賞が贈られますからたくさん応募してください。

【応募のきまり】

▽内容 公明選挙を表わすポスター

▽資格 全国小・中・高校児童生徒（一人一点、自作のこと）

▽提出先 九月十五日までに市選挙管理委員会（市役所内）へ提出してください。自由形と色、四色以内で形は自由。▽その他 小作品の右下裏面に住所、学校名、学

年、氏名を書いてください。応募作品は返しません。

【審査】

▽予備審査 市選挙管理委員会で行ないます。よい作品を第一へ送ります。

▽第一次審査（地方審査） 道内市町村から選出された作品を道選管で審査します。▽第二次審査（中央審査） 第一次審査で選出された作品を審査します。

【賞】

1 自治大臣、文部大臣賞（賞状） 副賞（選管連合会公明選挙連盟）

一等 小・中・高 各一名

二等 小・中・高 各二名

三等 小・中・高 各三名

2 佳作若干名賞状と記念品

3 第一次入選者に記念品

4 予備審査入選者に賞状（市選管）

※発表は十月中旬（予備審査の分は九月下旬）

